



## ふるさと会活動ご報告

会長（高松市観光大使）



池田克彦

会員の皆様お元気でしょうか。

ふるさと会へのご支援有難うございます。会報をお届けする時期に相成りやや遅れ6月の発刊となりました。

さて早速、以下ご報告ご案内いたします。

### 1. 会の活動ご報告

東京香川県人会総会の参加、役員会の開催、関西圏ふるさと会の会員募集活動、東京・別海ふるさと会との交流事業・総会の参加、高松市観光プロモーション事業応募、NPOしおのえセカンドステージモニターツアーに参加、関東笑理会の参加、我が会員である高久由紀子さんのシャンソンコンサートに参加しました。

### 2. 香川県 21 年度当初予算概要発表

一般会計 4190 億 6600 万円 前年度比 2.1%減 主要事業として、安心で快適な暮らしづくり、活力あふれる地域づくり、心豊かな元気な人づくり。

3. 高松市 21 年度当初予算概要発表 一般会計 1377 億 7600 万円 前年度比 2.9%増 まちづくり戦略計画に掲げる重点取り組みは 112 事業約 205 億円計上 ふるさと高松応援寄付金（ふるさと納税）233 万円を 10 事業に充当。高松市高齢者保健福祉計画策定（21 年度～23 年度）4 月 1 日から市役所の組織機構 1 部変わる。

4. たかまつ食と農のフェスタ 2009 で塩江町西山いきいき母さんグループによるそば打ち体験（しっぽくそば）コーナー開設。塩江特産の激辛・超激辛の薬味「ばいしん」の紹介。12 月の市議会で塩江地区の小学校統廃合の質疑、3 小学校を統合中学校に小中一体型施設を整備する考えを市が表明。塩江地区の過疎対策（特別措置法が 22 年 3 月失効）の新たな過疎対策法の制定に向けた取り組みを地元佐藤好邦市議員が質疑、適切な措置が講じられるよう国に要望。今後国の動向をみきわめながら対応すると市が表明。塩江の「夢」散策でガソリンカーのトンネルが紹介された。マッチ箱と愛称されたガソリンカーは仏生山から塩江まで、戦時下の統制で 12 年間の短期間で廃線。当時のトンネルが中村隧道・川地隧道「癒しのトンネル」として新役割を担っていると紹介された。

## 特集 ふるさと再発見

会長 池田 克彦

ふるさとを出て初めて春のシーズン上西に帰りました。驚くべきふるさとの美観に遭遇、桜が満開、穏やかで遙か山には霞んだ中に桜が点在して見える。この時期に首都圏、関西圏から約 100 名の人々と共にセカンドステージモニターツアーに参加しました。2 年前晩秋の時期に植樹で内場池の畔と違う光景で東京・別海ふるさと会の皆様も同じ思いでしょう。特筆は関西ふるさと会員の皆さんがふるさと上西の為大いに頑張ってくれた事です。高松市役所の冨田部長、尾形支所長、赤松副主幹、藤澤温泉観光協会会長及

びセカンドステージの喜多代表及び蕨内さん達にふるさと再発見の機会を頂きお世話になりました事に感謝申し上げます。又、関西在住の方・同級生等がふるさと会員として加入し参加頂いた事御礼を申し上げます。（以下の記念写真をセカンドステージに贈呈 1 階ロビーに掲示されています。）



### 変わりつつある塩江の観光

塩江温泉観光協会

会長 藤澤 英治



桜の花が満開の 4 月に開催された「ふるさとを感じる旅！ 田舎を楽しむ旅」体験ツアーは如何でしたか。色々感じられたことがあったと思います。塩江温泉観光協会の会長に任命され、第 1 期の 2 年が過ぎました。高松市と塩江町が合併して今年の 9 月で 4 年が経過しようとしています。会長を任せ、このままの観光協会では活性は出来ずと思

い、この 2 年間模索し考え、いろいろ経験しましたが、平成 21 年度より事業計画を実行に移します。塩江の観光は、「温泉と体験滞在型観光」を地域住民とともに個性ある地域観光事業に取り組む計画です。塩江には、優れた技能経験者がたくさんいます。塩江の自然環境とその人材を生かし、地域の活性と観光をマッチングできる「マイスター」を育成し、塩江を訪れる観光客に「遊びの場」・「田舎料理の場」・「体験の場」などを提供したいと考えています。塩江では現在、NPO しおのえ「セカンドステージ」と藤川牧場で体験型のプログラムを実践しています。観光協会も各事業者さんと連携をとり、長期的な展望になりますが塩江の四大イベントとともに事業推進してまいります。また、『道の駅』しおのえを核とした観光プロモーション事業も展開してまいります。話が少し難しくなりましたが、「ふるさと塩江」にご支援ご協力をお願いします。

### セカンドステージモニターツアーに参加して

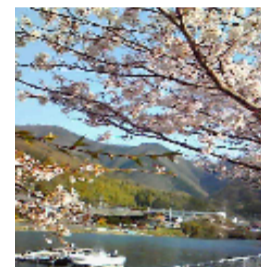
ふるさと会

理事 藤澤 正美



去る 4 月 10 日～12 日にかけて都圏・関西圏より約 100 名の参加のもと、好天の中、盛大にセカンドステージモニターツアーが開催されました。私も上西出身者としてふるさを客観的に見てみようと思い今回参加させて頂きましたセカンドステージに到着した際、最初に迎えてくれたのが桜吹雪とスタッフの皆様でした。セカンドステージの部屋の窓を開けると新緑になった山々とその山々が鏡のように写しだされた内場池の光景が今でも目に焼きついています。また、周りを散

歩すると鶯と小鳥の泣き声が心地よく響き渡り、このような美しく自然に恵まれたところだったことを改めて再認識することができました。池の淵では鮎が集団を作り泳いでいるのを見て、小さい頃、よくミミズを餌に鮎釣りをしていたことを思い出し、ここに竿と餌があれば鮎釣りをしたい衝動にもなりました。次に印象に残っていることは、岩部八幡宮でのお神楽でした。幼少時代 2 回程観賞した記憶がありますが、当時は内容も判らず、ただお祭り気分で見に行ったような気がします。今回、改めて見てお神楽の素晴らしさを拝見することができました。時間に余裕があれば、最後まで観賞したかった方々は私だけではなかったのではないのでしょうか？



(内場池と桜)

この伝統をふるさとの方々の方が大事に守り、定例的に行っているとお聴きし感服いたしました。ふるさとを出た者ごと、お叱りを受けるかも知れませんが、今後も是非次世代に引継ぎ、残して欲しい伝統のひとつと感じました。最後になりましたが、ふるさと会で有名になりました迷案内人の喜多理事を始めとしてスタッフの皆様には大変お世話になりました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。今後帰省する機会がありましたら、家内と共に宿泊させて頂き、内場池一周をのんびりと散策したいと思っています。

### ふるさとに想う



会員 岡本（旧姓小笠原）幸江

ふるさと会の会員になって日も未だ浅い時に、関西～セカンドステージ間のバス移動中、参加された皆様のお世話をいきなり任せられ、ふるさとを訪問するとは思いませんでした。ふるすとは速きにありて想うものばかりで、これまで正直良い思い出はなく、関心もありませんでした。1 昨年植樹祭の時も何の思いもなく漠然と参加した 1 人でしたが、この度のセカンドステージモニターツアーは、ふるさとを応援する気持ちで関西から同級生と参加しました。関東から合わせ約 100 名の方が参加され驚きともに熱気に感激を致しました。セカンドステージは、私のふるさとである上西焼堂の近く内場池湖畔にあります。素晴らしいセカンドステージの施設は別にして、私のイメージから申せば、何もないこんな田舎に。と思いがあり、関西・関東から来られている方のお話を伺うと、自然がとても美しく、食べ物が美味しい、空が澄んでとても夜の星が綺麗だった。と賞賛の言葉に驚きました。田舎出身の私にはこれまで関心がない事であっただけに新鮮さを感じ、遠い昔の当時は、当然と思っていた風景と食べ物がこんなに喜ばれるとは。セカンドステージの従業員の皆様も一生懸命

命になってモニターツアー参加者のお世話されている姿に心が打たれ、遙か昔忘れていた山に桜が点在する素晴らしいふるさとの景色と、満々と水をたたえた内場池の桜に映えた湖面の美しさに田舎の良さを再発見しました。またこの間、田舎の同級生達と短い時間でしたが、セカンドステージから内場池を挟んだ向かい側のペンションとまとの近く公園の桜の下で同窓会が開催されました。昔話に花が咲き、懐かしく時を忘れる時間を過ごす事ができ、今までのふるさとに対する想いが少し変わった感じがしました。モニターツアーの懇親会では、初めてお会いした人たちとも楽しく語らい私のふるさと・田舎のいいところを精一杯宣伝させて戴き、田舎と離れ喧騒とした都会の日々生活の中で、自然豊かで何もないふるさとに今後も帰って来たいと言う気持ちをもたらせてくれた1泊2日のセカンドステージモニターツアーでした。



(春のふるさとの山々)

末になりますがこの企画をしてくれた同級生の池田ふるさと会長と役員の方及びセカンドステージの喜多代表及び藪内さんから関係者に御礼を申し上げます。決してふるさとは遠きにありて、として想わず、今後はふるさと会員の立場から応援していきたいと思っております。またセカンドステージの素晴らしい施設を改めてご訪問されることをお願いいたします。皆さんどうも有り難うございました。

(大阪府富田林市内住)

### ふるさと再発見



会員 西浦(旧姓太田) 雅子

残り人生を有意義にと日々の時間を急ぎ心で過ごしていた昨今、急に故郷が恋しくなり帰郷し神戸に帰った直後ふるさと会ツアーのお知らせが有り、塩江上西の情景が鮮明に浮び、月変わり如何なる移り変わりがあるものかと楽しみにして参加致しました。天候も良くバス乗車から和んだ讃岐弁を聞きながら、明石大橋鳴門自動車道を通り馴れ親しんだ塩江街道に入り沿道の桜が季節を彩り、昼も過ぎ空腹を覚えた折、数年前このホテルに泊まりたいと思わせたセカンドステージに到着、昼食は、いきなりうどんとお稲荷さんの懐かしいふるさとの味わいをさせてくれました。ホッと一息まどろみみたいところでしたが、蕎麦うち、竹細工体験に向かう。参加者がエプロンを付け蕎麦粉のこね具合、水の注し方茹がき方等方面白く学びました。竹細工も覗き見ましたが皆さん上手に仕上げられ感心致しました。ふるさとの特産品で遊ぶ童心にかえった気分。ほどよい疲れを眺めの良いルームに横たわりながら、湖(ダム)も新緑の山に映え桜がポアッとあちこちに散り咲く情景を望みしつつまたくのどかな雰囲気の中で気分良くまどろみました。夕食は道路を渡り仮設建物でふるさとの山菜、魚肉を素朴に味付けされた料理に、あちこちから美味しい懐かしい味との声に和やかな笑いが起こり満足致しました。そしてカラオケに移り、飛び入りの名司会者の巧みな紹介にお酒も入り楽しく和気あいあいと大声で歌いスッキリした皆さんとも仲良く打ち解けました。そんな良き日に感謝しつつ

その夜は温泉に身をゆだね快い眠りにつきました。翌日は帰る日、すっかりとのどかな春の日差しを受け散策、朝食の何時になく軽く入りこむご飯を二膳いただき、あたりの風物に名残の挨拶をし、今回ご尽力をいただいたセカンドステージの関係者の方々に心から感謝の念を抱きつつバスに乗車しました。関西に帰る途中、脇町うだつの町に寄り、町並みは何度来ても見飽きない日本家屋の良さ、あんみつ館のみずみずしい蘭の花々、あんみつもことのほか美味しかった。バス車中でまどろみながら、この4月11日(土)12日(日)のモニターツアーは良き天候に恵まれた幸せを感じつつ、ふるさとの自然の元、懐かしさとゆったりさを心身にいただいたことに有難う御座いました。最後にご多忙な立場に有りながら計画立案実行いただきました池田会長役員方々に心より御礼を申し上げます。(兵庫県神戸市内住)

### 「ふるさと」雑感



会員 梶野 茂

桜咲く「ふるさと塩江」を訪れて。4月11、12日セカンドステージモニターツアーに兄弟姉妹と共に参加して、40年振りに、ふるさとの桜を見ることができました。こうした企画では随分早くに日程を決めてしまうので、当初の狙いがはずれてしまうことが多いのですが今回は、桜の季節に塩江を訪れるという塩江ふるさと会の事務局の思いが見事に的中し参加者一同を喜ばせてくれました。池田会長さんをはじめお世話いただいた皆さんに感謝のほかありません。セカンドステージに着く早々いただいたうどんとおいなりさんや夜のバイクンギンでたべた採れたて山菜のおいしさも忘れられません。昔、母親が作ってくれたなつかしい味を思い出した方も多かったのではないのでしょうか。体験コーナーでは私は蕎麦うちに挑戦しましたが、文鎮づくりや竹細工作りでも皆さん楽しんでおられました。セカンドステージの施設もすばらしく、スタッフの皆さんの気取らないサービスも行き届いて気持ちの良いものでした。昨今、こうした施設の運営は厳しいものがあると思いますが、末永く繁盛されるようお祈りいたします。



(内場池の鮒か鯉か)

ふるさとへの思い。私は上西村で生まれ育ちました。当時、村には3小学校と1中学があり、小学校単位で行われる学芸会、運動会、映画会や盆踊り、お祭りは、それはにぎわったものでした。はじめて電灯が灯り、家の前をバスが走るようになったときのうれしさを今も覚えています。高校の頃、町の友達から、お前の家の庭には狐やタヌキが住んでいるとあってよくからかわれたものですが、小川のせせらぎや魚釣り、夏の蛍や秋のきのこ拾い、四季折々の美しい山々は、都会育ちには味わえないものでしょう。自分を育ててくれた両親、塩江の山と川、小中学校時代の恩師そして今でも心の支えになっている龍神社などなど、ふるさとへの思いはつるばかりですが、今は東京の人になってしまいました。申し訳ない気持ちをいただいています。少子高齢化や都会と地方の格差の波にさらされて、ふるさと塩江もさびしい町になってきているように思い残念です。高松の中心部から近距離にある風光明媚な温泉のある町として栄え、塩江に暮らす皆さんが幸せになって欲しいと念願しております。(東京都世田谷区内住)

### モニターに参加いただきありがとうございます

NOしおのえセカンドステージ 藪内 由佳



4月10日～12日に実施されました「ふるさとしおのえ

会モニターツアー」に多数のご参加をいただきありがとうございます。



(セカンドステージ)

セカンドステージが昨年4月にグランドオープンをして以来、会長の池田様には各種方面でご協力を賜り、機会ある度にセカンドステージを広報いただいております。今回のモニターツアーも池田様から「関東・関西のふるさと会会員様を通じてセカンドステージをたくさんの方に知っていただこう!」とのご提案から実施できたものです。募集期間が短かったにも関わらず、多くの皆様にご参加いただき、嬉しく思っています。「ふるさと塩江の桜の美しい時期に行きたい」というご希望から、前述の期間に行いました。関東からは2泊3日と1泊2日コース。関西からは1泊2日コースでお越しいただき、地元講師(セカンドステージではマイスターと呼ばせていただいています)の指導のもと竹細工・石の文鎮づくり・そば打ちを体験していただきました。マイスターの中にはふるさと会会員の皆様にゆかりのある方もいらっしゃり、再会を喜ばれる場面も見られました。体験で作った「しっぽくそば」を「懐かしい味がする」とのお声を聞き、やはり、地域の味・文化を守り、えてゆくことの大切さを感じました。塩江にはすばらしい食文化・手仕事・伝統がたくさんあります。そして、なによりも人情溢れる魅力満載の方々があります。今、セカンドステージに滞在して下さっている神戸からの姉妹のお客様(5月から9月まで滞在の予定です)にセカンドステージの魅力をお聞きしたところ「人と人の良い関係が嬉しいから」との言葉をいただき、これから、もっと塩江の良さをいろんな方面の様々な方にお伝えしてゆきたいと思っております。最後になりましたが、池田会長はじめ役員の方々、また、懇親会にご出席いただいた皆様、当日快くマイスターをお引き受けいただいた地域の皆様に感謝したいと思います。ふるさと会会員の皆様、塩江へお帰りになられる際は、ぜひ、お立ち寄りいただき元気なお顔を拝見できれば幸いです。



### 事務局よりお知らせ

1. 稲刈り体験ツアーを9月5日(土)～6日(日)1泊2日の予定で募集。詳細は別紙。新米を持ちかえり。宿泊はセカンドステージ。羽田～高松航空往復運賃1人概算¥27,000 お申し込みはTEL・FAX042-782-8630又はセカンドステージTEL087-893-1100迄。締切7月末。
2. 21年度ふるさと会の会費をお願いします。別紙振込用紙をご利用ください。年会費 ¥2,500を郵便局にて口座記号00150-2 口座番号196649 加入者名首都圏ふるさと塩江会宛。
3. ふるさと会会員募集中。首都圏・関西圏在住の親類・友人の方を勧誘をお願いします。

### 編集後記

当ふるさと会員の高久由紀子さん(旧姓:別所)のセッションのコンサートを4月に聴くことが出来ました。「私のパリ」のテーマでの熱唱は、本当にすばらしく、感動しました。それ以来、高久さんのファンになり、CDをよく聴いています。次回の会報は、11月を予定していますのでご期待ください。(編集人 矢田敏雄)